

令和2年8月28日

教職員各位

【注意喚起：感染対策徹底継続】
来訪者急増シーズンの到来 8月28日版

学校法人 龍馬学園
理事長 佐竹 新市

各種入試の実施、特別授業の実施、研修旅行の実施など、出入りの多いシーズンを迎えます。感染予防対策を徹底していきましょう。来訪者の入校時検温の追加、同居の家族が所属する学校や勤務先での感染者発生時の対応など、ガイドラインを改訂します。

1. 3つの密を避ける(意識の低い学生に注意！RKA児童指導の徹底)。
次の5点を厳守してください。
学生への指導徹底もお願いいたします。
 - ① 健康管理(毎朝の検温と体調チェック)
 - ② マスク着用励行
 - ③ 手洗い、咳エチケット徹底
 - ④ ソーシャルディスタンス
 - ⑤ 換気励行
2. 学校の感染リスクの回避・低減をはかる
 - ① 学校に感染者を入れない対策
 - ・教職員・学生は、出勤・登校前に検温・体調チェック
 - ・来訪者の検温チェック(例外なく実施：有熱時は入校謝絶)
 - ② 学校にウイルスを入れない対策
 - ・入口での手指消毒
 - ・ドアノブやエレベータボタン等の不特定多数が触れる箇所の消毒
3. 感染流行地からの来訪者対応
入校時、2週間分の健康観察シート提出してもらおう→受付者は総務に提出。
入校時検温と口頭にて体調チェック(不調時は入校謝絶)。
4. 教職員・学生の同居家族の属する組織内での感染発生について
 - ① 同居家族が感染した場合…保健所・医師の指示に従う
教職員・学生が濃厚接触者に認定の場合、PCR検査等で陰性確認まで特別休暇扱い
 - ② 同居家族が濃厚接触者に認定され陰性の場合…検査結果出るまで自宅待機(特別休暇)。陰性確認後、通常出勤・登校
(RNWは実習受入先の付加要請項目あれば、上記の限りにあらず。)
5. 教職員の行動について
 - ① 感染流行地域に出かける場合は、自己責任を前提に慎重に判断する。
 - ② 大人数の懇親会、3密状態が予想されるイベント等への参加は、自粛する。
飲食店は、感染予防意識の低い店を利用しない。
 - ③ 教職員は新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)をインストールして、自己のリスク管理を強化する。

以上